

2019年度全日本大学生中国語スピーチコンテスト 並びに「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト日本予選 実施要項

1. 開催の趣旨

2019年度全日本大学生中国語スピーチコンテスト並びに「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト日本予選は「日中青少年交流推進年」の指定事業として開催いたします。日中青年の相互理解と友好交流を促進し、大学における中国語教育の発展に寄与するとの趣旨に基づき、日本人大学生の中国語の学力を競い合う舞台を提供いたします。

2. 主催 日本華人教授会議

共催 中国国家漢弁

協力 日本孔子学院協議会、東日本漢語教師協会

後援 中華人民共和国駐日本国大使館

運営 日本華人教授会議中国語スピーチコンテスト実行委員会
及び各予選地区実行委員会



【申込用 QR コード】

3. 開催日時と場所

【予選大会】

期間：2019年4月～6月 開催地：日本全国の5つのブロックにて実施

① 北日本ブロック（北海道、青森県、秋田県、岩手県）

開催日：5月25日（土） 会場：札幌大学

② 東北日本ブロック（新潟県、宮城県、福島県、山形県）

※中華人民共和国駐新潟総領事館が主催

開催日：5月26日（日） 会場：新潟市 Grand Hotel

③ 東日本ブロック（長野県、山梨県、静岡県、群馬県、栃木県、茨城県、埼玉県、千葉県、神奈川県、東京都）

開催日：5月26日（日） 会場：武蔵野大学有明キャンパス

④ 西日本ブロック（富山県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、滋賀県、三重県、奈良県、和歌山県、京都府、大阪府、兵庫県、鳥取県、岡山県、島根県、広島県、山口県、香川県、徳島県、高知県、愛媛県）

※西日本ブロックの予選は中国語スピーチコンテストのみ実施。

「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト西日本予選大会は別途
5月19日関西外国語大学孔子学院にて開催。

開催日：5月18日（土） 会場：関西大学

⑤ 南日本ブロック（福岡県、大分県、宮崎県、鹿児島県、熊本県、佐賀県、長崎県、沖縄県）

開催日：6月1日（土） 会場：長崎大学

【決勝大会（東京）】

開催日：6月22日（土）13:00～18:00 会場：桜美林大学新宿キャンパス

4. 発表内容

- ① 中国語スピーチ（3分間）
- ② 中国百科知識クイズ（4問）
- ③ 中国文化芸能披露（自由選択，5分間以内）

※中国文化芸能披露の例として、中国民族舞踊・歌唱・楽器演奏・曲芸雑技・書道・絵画・武術等。

「漢語橋」出場予定者は③が必須となります。

5. 演題（以下から一つを選択）

- ① 「日中青年交流促進のために——私ができること」
- ② 「天下一家 (One World, One Family)」

※「漢語橋」参加希望者は②の演題を選んでください。

6. 参加資格

日本国籍を有し、中国語を母語とせず、大学に在籍する18歳～30歳の学部生または大学院生。

※両親のどちらかが中国語を母語とする者、または昨年度の「漢語橋」で入賞され、かつ日本代表として中国決勝戦へ出場した者は本大会に応募できません。

7. 申込方法 【申込の締切は、5月6日（月）まで】

日本華人教授会議のホームページ (<http://scpj.jp/?p=38>) にアクセスするか、QRコードをスキャンして申込用フォームに必要事項を記入したうえ申込んでください。合わせてスピーチ原稿とスピーチ音声データをアップロードしてください。

東北ブロック予選に参加する学生は中国駐新潟総領事館（Tel 025-228-8878, Fax 025-228-8901, E-mail: education0086@163.com）に連絡し、参加申込をしてください。

8. 選出方法

予選参加資格者は中国語教員の推薦を受け、各予選組織委員会の審査を通過した申請者のみです。北日本（2名）・東北（2名）・東日本（6名）・西日本（5名）・南日本（3名）の五つのブロック（予選区）に分けて予選を行い、各ブロックから選出された合計18名の優勝者は東京決勝大会への参加となります。

9. 表彰

- ◇ 各ブロック予選にてそれぞれ優秀賞を数名選出します（各予選区実行委員会が選定）
- ◇ 東京決勝大会にて、特別優秀賞1名、一等賞1名、二等賞2名、三等賞4名、優秀賞10名をそれぞれ選出します。特別優秀賞、一等賞、二等賞の受賞者に対し、中国留学への中国政府奨学金或いは孔子学院奨学金（奨学金支給期間：特別優秀賞は学位取得の所定最少年数、一等賞は1学年、二等賞は1学期）を授与します。
- ◇ 実行委員会は同時に、中国文化芸能披露に参加した受賞者のうち総合成績上位3名の者を日本地区の代表選手として、第18回「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト中国決勝大会の出場候補者に推薦します。
- ◇ 東京決勝大会の参加者に選出された18名の予選優勝者全員は、中華人民共和国駐日本国大使館より1週間の中国への研修旅行を招待されます（7月または8月の予定）。